

ギャラクシー賞報道活動部門で奨励賞 「道立看護学院パワーハラ問題」記者・取材スタッフに局長賞 報道のプレゼンス向上に寄与

2024年8月1日（木）

「北海道立看護学院パワーハラスメント問題 3年間の追及報道」が、2023年度のギャラクシー賞・報道活動部門で奨励賞を受賞し、担当記者・取材スタッフ一同に局長賞（報道情報局）が贈られました。一連の報道をきっかけに53件のパワーハラが認定され、全国的な看護学院の改革につながるなど、当社報道のプレゼンス向上に寄与しました。

喜多和也さん（社会情報部）

この度は局長賞をいただきありがとうございます。この社会はまだ完璧ではなく「おかしいこと」がたくさんあります。そして、そこには必ず声を上げている人がいます。その声にしっかり耳を傾けて取材を尽くして伝えていくことが報道の役割だと思い取材を続けてきました。一連の取材活動で記者や作り手としてもたくさんの学びを得ることができました。ここまで一緒に取材・報道活動をしてくれた仲間感謝しています。



左から伊藤伸太郎報道情報局長、喜多和也さん